



学校だより



== 令和6年 3月16日 ==

「コロナから解放された八戸聾学校のこれからの取り組み」

教頭 成田 章

令和5年5月8日に、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられました。このことにより、マスクを付けること、手洗いや手指消毒をすること、大人数で集まらないようにすること、間隔を空けて座ること、換気をするなどなどの感染症対策を徹底しなくてもよいことになりました。

これまでの3年間は、様々な活動を中止や縮小することがありました。創立130周年記念は幼児児童生徒と職員のみで行われました。運動会や学習発表会は保護者や来賓の来校を制限しました。さらに、修学旅行は県内での移動に限定され、音楽の授業は歌唱や楽器演奏ができなくなることがありました。しかし、活動の制限は悪いことばかりではなく、これまでの教育活動を見直す良い機会になりました。これからの教育活動をより充実するためにどのようにしたらよいのか考えることができたと思います。

今年度は、以前から行われている活動の再開ではなく、新たな活動の開始でした。制限のない活動により、社会見学や探究的な学習として郊外に出かけたり、地域で活躍している方を学校に招いて制作や体験活動を行ったりしました。このような活動の中で子どもたちは目を輝かせ、楽しみながら意欲的に取り組む様子が見られました。

地域のことを知ることは、地域で生き、将来地域で貢献するために必要なことです。八戸聾学校は、八戸市の中心街に近い柏崎地区にあり、バスや列車などの公共交通機関を利用しやすいところがあります。来年度から八戸盲学校と八戸聾学校が共同で「アイラブ八戸」というスローガンの下、八戸の特色を知るために郊外に出かけて見学や体験をする学習を展開することになります。地域の特色を探る学習が単年で終わることなく継続的に取り組まれることで、八戸盲学校と八戸聾学校の特色のある教育活動にもなります。八戸圏域で生活し、これからの社会を担う子どもたちのために、学校として地域に根ざした教育を実施していきます。子どもたちの地域での活躍を期待していただくと共に、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



3月の思い出



3月1日(金)、ひなまつり会を行いました。先生のお話を聞いて生け花に挑戦しました。生け花の後は、先生のお点前をおしくいただきました。また、8日(金)の「サンバで遊ぼう」ではYAMさんをお招きしてブラジルの楽器でサンバのリズムを楽しみました。(文責:戸田)



児童総会



3月1日(金)に児童総会が行われました。子どもたちは、みんなのために自分の係を一年間続けることができました。児童総会では、友達からもらった「ありがとうカード」を読みながら、自分の一年間の係活動を振り返りました。そして、自分ができるようになったこと、頑張ったことをみんなの前で発表しました。(文責:鈴木)

がんばりほけん係



健康観察カードを配ったり、ハンカチティッシュ調べをしました。

きらりんきらりんかんきょう係



毎朝新聞紙を掲示したり、黒板クリナーの掃除をしました。

れんらく係



ホワイトボードに連絡事項を掲示してくれました。みんながそれを見て動くことができました。

パクパクランチ係



毎日の献立を書きました。わくわく朝会では食に関するクイズも出してくれました。



オンライン交流学習

3月7日(木)、筑波大学附属聴覚特別支援学校 中学部二年生6名とオンラインで合同道徳を行いました。テーマは「なぜ、勉強は必要なのか」・・・来年度の受験に向けて、勉強が好き嫌いというだけではなく、勉強する理由について互いに意見を伝え合う良い機会となりました。

(文責：秋田)



合同道徳の後で



Sさん：勉強は苦手だ。でも、ご褒美があればやる気がでるかも。
また、合同道徳やってみたい。

Nさん：勉強は気分によってできるときとできないときもあるけど、
夢を叶えるためにはやるしかないです。
たくさんの同年代の人と意見交換ができて嬉しかった。

修了・卒業を祝う会



3月1日(金)、寄宿舍食堂を会場にして盲聾合同「修了・卒業を祝う会」が行われました。

「☆キラキラプリンセス賞」をもらった幼稚部1名を修了、「佳きお兄さん賞」をもらった小学部1名を卒業します。盲舎生、聾舎生がそろった中で挨拶をしてくれてありがとうございました。学期毎に行われた「舎生の集い」、夏休み前の「夕涼み会」、秋の「棒パン作り」、「福笑い」、節分の「鬼神社への宮参り」と、学年の違う仲間達といろいろな行事をしてたくさんの経験ができたことは、学校での生活とは違った思い出になったと思います。楽しかった思い出がきれいな花になる糧になりますように願っています。もちろん祝福した在舎生も楽しい時間を過ごすことができました。

修了生、卒業生のみなさん、本当におめでとうございます！

(文責：渡邊)



☆☆☆ 3 学期の表彰 ☆☆☆



・第10回全国小学校ラジオ体操コンクール 技術部門エリア奨励賞
チームハ聾 小学部6年生

・第33回日専連全国児童版画コンクール
入選 小学部6年生の1名



・校内読書賞

幼稚部	第1位	N・Kさん	152冊
小学部	第1位	S・Hさん	344冊
中学部	第1位	S・Tさん	9冊

これからも図書室の本をたくさん読んでほしいです！

その他 世界ろう野球大会

2月24日から台湾で行われた「第1回世界ろう野球大会」に、尾張圭佑先生が日本代表選手として出場しました。4日間にわたって熱戦が繰り広げられましたが、日本チームは全勝し、優勝という輝かしい結果で多くの人に勇気と感動をあたえてくれました。大会前に尾張先生が話していたとおり「世界一を取って、ろうの子どもたちに勇気を与えたい」「好きなことを続けていけば高いレベルまで行ける」ことを証明した結果となりました。優勝おめでとうございます。
(文責：竹井)



八戸聾学校のホームページでも学校だよりをご覧ください。
献立や行事の様子などもアップされていますのでぜひご覧ください。
各種検索サービスから「八戸聾学校」で検索、またはQRコードからアクセスください。

